

2024年6月28日

ハウス食品グループイノベーション2号ファンド、 株式会社アイベジへの出資に関するお知らせ

ハウス食品グループ本社株式会社（本社：大阪府東大阪市、代表取締役社長：浦上 博史、以下「ハウス食品グループ」）は、SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の100%子会社であるSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員会長兼社長：北尾 吉孝）と2023年1月に共同で設立したコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」を通じて、株式会社アイベジ（本社：東京都中央区、代表取締役：中島健吾、以下「アイベジ」）へ出資を行うと共に、業務提携について合意致しました。

【「アイベジ」について】

企業概要

名称	株式会社アイベジ
所在地	東京都中央区日本橋大伝馬町 1-10 日本橋KRビル3階
代表取締役	中島 健吾
設立年月日	2019年9月
事業内容	バニラに関する小売業、卸売業、商品開発、コンサルティング
URL	https://www.aivege.info/

ハウス食品グループは、今期より開始した第八次中期計画において、“「食で健康」クオリティ企業への変革<第二章>グローバルなバリューチェーン構築で成長をめざす”をテーマに掲げ、更なる成長を目指しております。中期計画では「共創による新価値創出」の中で、社内外パートナーとの共創によりビジネスモデル構築に向けた取り組みを推進しており、その一環として2023年1月に設立した「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」を活用した社外との連携を進めております。

本件は、当該ファンドからの出資3号案件であり、スパイス系バリューチェーンの強化を目的とし、バニラおよびバニラ加工品の共同開発・販売、並びに国内外のバニラ生産地支援に取り組んでまいります。

アイベジはインドネシア産バニラの販路拡大に取り組んできたと共に、国内で生産者を増やす事業の検討を進めております。今後、日本のバニラ産業を創造し、バニラ市場拡大に取り組む中で、国内で蓄積する栽培ノウハウをインドネシア農村支援につなげ、持続可能なバニラ産業の発展を目指しています。その第1段階の取り組みとして今回の第三者割当増資で調達した資金を用いて、国内でバニラ農家を増やす事業を進める予定です。

News Release



ハウス食品グループ本社株式会社

今回、互いの知見やノウハウを共有し協働することで、両社の更なる成長及びシナジーの創出、お客様に対する新価値の創造が期待できることから、本案件の出資を決定致しました。両社の業務提携により、バニラの産地支援とバニラ事業の拡大を目指してまいります。

【「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」について】

「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」では国内外の優れたベンチャー企業を投資対象としており、ハウス食品グループとベンチャー企業が保有する技術・ビジネスモデル等を組み合わせることで、「食で健康」領域において新たな価値基盤を創出し、人と笑顔をつなぐ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上